

MWiC ショートモデル紹介

2025/3/20 Ver. 01

ティーフォニクス合同会社

info@teefonics.jp

Teefonics

1. MWiCショートモデルの概要

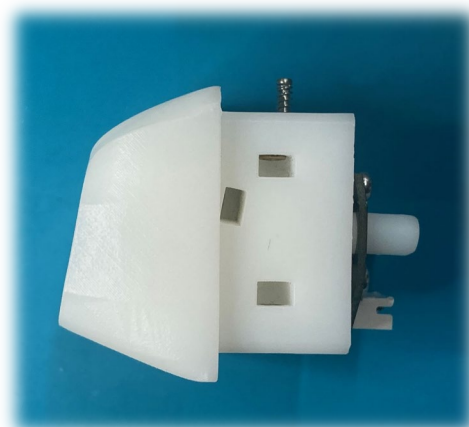
MWiC ショートモデルは、標準モデルの演奏感を維持しながらできる限り短縮したモデルで、以下の特徴を備えます。

- ① ショートモデルの設定は**角柱型のみ**です。
- ② **全長が450mm未満**であり、可搬性にすぐれます。
- ③ アルミ管体部が60mm, マウスピースユニットが10mm短縮されます。
- ④ **マウスピースユニット短縮分以外のヒューマンインターフェース位置(キー・ローラー配置等)**は角柱型と同じです。
- ⑤ USBとMIDIの端子の位置・形態が**標準型と異なります**。
- ⑥ **MWiCワイヤレスシステムの搭載が可能です**。
- ⑦ 角柱型用のアルトサックスMPユニットの取付けは可能ですが、サイズ面でのメリットは限定的です。

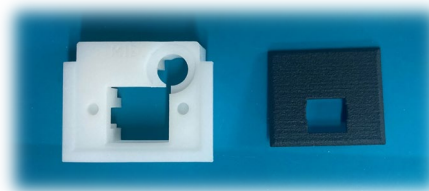
2. ショートタイプの外観



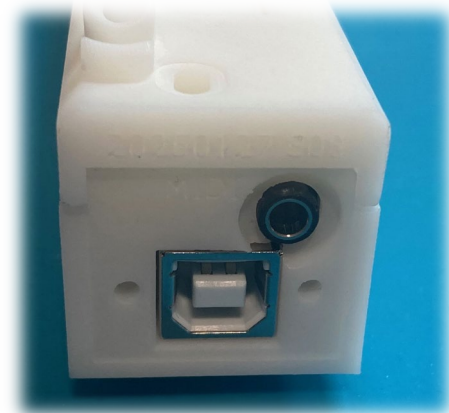
※写真はワイヤレスユニット(オプション)搭載例です



短縮型マウスピース
ユニット



専用USBリテイナー



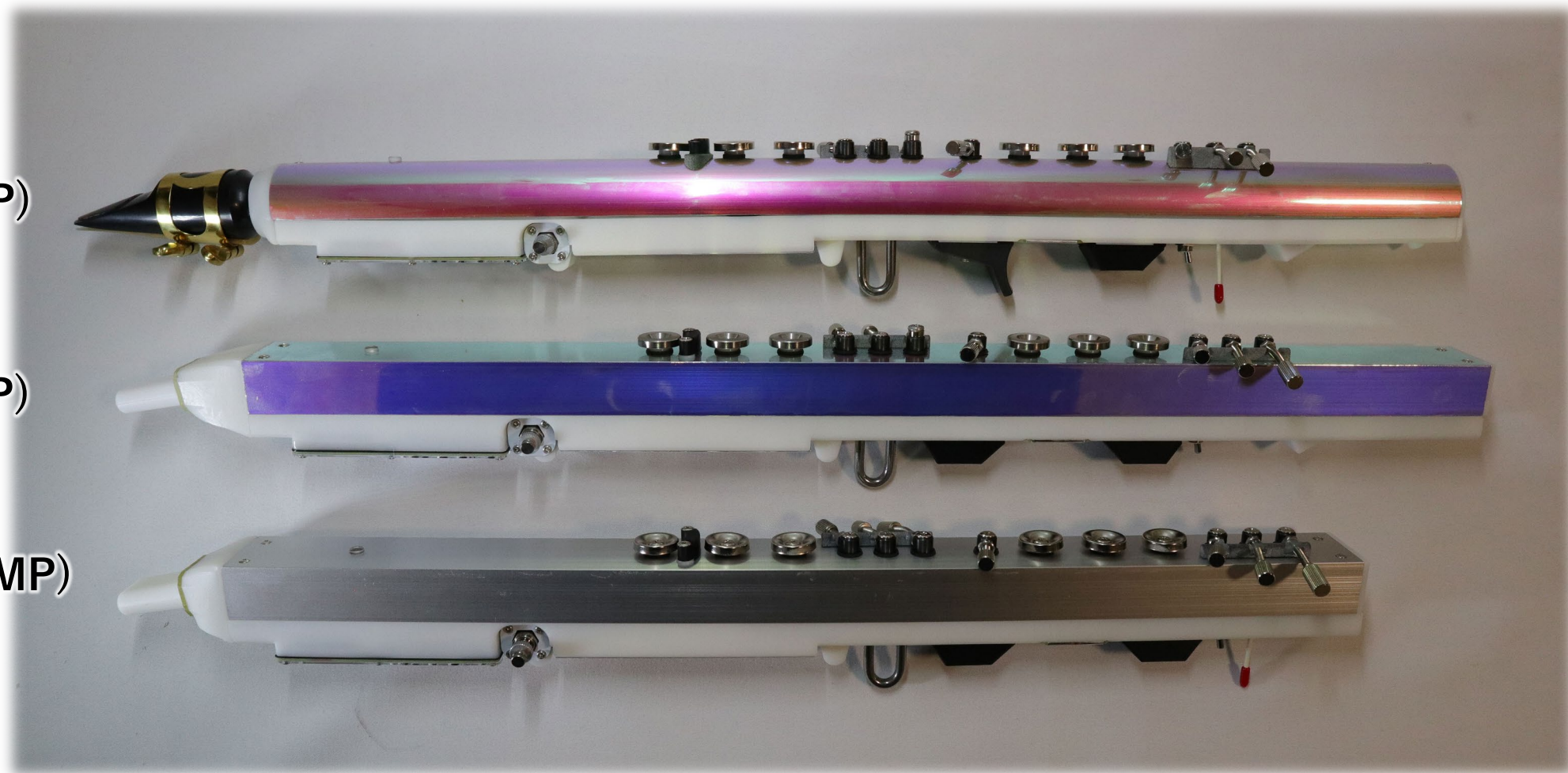
テイル部に
USBコネクタ
&
MIDI(TRS)

3. MWiCのモデルのサイズ比較

円筒型(アルトMP)
全長 550 mm

角柱型(ソフトMP)
全長 520 mm

ショート型(ソフトMP)
全長 447 mm



※円筒型・角柱型はフィルムラッピングモデルです。どのモデルでもお好みのフィルムラッピングが可能です。

最後のページです